



た ま し ょ う

こ  
**玉小っ子**

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和4年度 玉村小学校  
学校だより 第5号  
2022年5月30日発行

気温の高くなる日も多くなり、夏が近づいていることを感じる季節となりました。先週には5、6年生がプール清掃をしてくださいました。今年度も感染対策をしながら、授業でのプールは実施する予定です。(夏休み中のプール開放は行いません)気持ちよくプールに入れるために、毎年高学年の子どもたちが清掃してくれることも忘れてはいけませんね。みんな一生懸命取り組んでくれたので、とてもきれいになりました。



まもなく6月になり、気温や湿度が高くなる日が多くなります。そのため、熱中症になりやすい時期にもなります。先日、国からマスクの着用についての考え方が示されました。これまでの知見に基づき、屋外では、身体的距離(2m目安)が確保できればマスクの着用は必要ない、また、距離が保てなくても会話をほとんど行わなければ、着用する必要がない、とされています。学校では体育や体育集会など、運動する時は、マスクを外させるようにしています。ただ、子どもの中には、これまでマスクをしっかりつけるように言われてきたので、躊躇する子もいると思います。熱中症の危険等をしていねいに説明し、安全に過ごせるようにしていきたいと考えています。登下校についても同じ考えです。ご家庭においてもご協力をお願いします。



### <確認をお願いします>

緊急連絡メール(楽メ)の登録ありがとうございました。しかし、39名の方が仮登録のままになっています。仮登録のままだとメールが届きません。空メールを送った後、返信されたメールにあるURLをクリックし、名前やクラスを登録してもらうこととなります。毎月1日にテストメールを配信しています。6月1日(水)12:00頃に玉小からのテストメールが届かない方は、登録されていないかもしれないので、確認をお願いします。

## 地域の方の力をかりて～学校支援ボランティア～

玉村小学校では、地域の方に学校支援ボランティアとなってもらい、いろいろな活動を行っています。読み聞かせボランティアの方には、毎週木曜日の朝の時間に低学年に読み聞かせをしてもらっています。みんな食い入るように集中して聞いています。読み聞かせは本を好きになる第一歩で、とても意味のある活動だと思います。ボランティアの方には本当に感謝しています。しかし、コロナ禍の影響もあり、ボランティアの方が減ってしまっている現状があります。低学年の子が兄姉の帰りを待つ「玉小ステーション」もボランティアさんが集まらず、再開することができていません。学校から募集をしたり、ボランティアさんにも県立女子大などいろいろな所で声をかけてもらったりしていますが、なかなか集まらないのが現状です。新型コロナウイルス感染も少し落ち着いてきています。もし、協力していただける方がいれば是非学校までお知らせ下さい。



## 自然の中で～3年遠足(ぐんま昆虫の森)～

3年生が5月17日にぐんま昆虫の森に遠足に行きました。前の日までに雨が降っていましたが、天候にも恵まれ、計画通りの活動ができました。

昆虫の森では、指導員さんに説明を聞いて、秘密の暗号を解くためにウォークラリーをしたり、虫とり網をもって昆虫を探したりしました。雨上がりのため虫はいつもより少なかったようですが、トンボや蝶、バッタなども捕まえることができました。グループで協力することや昆虫の様子など、いろいろなことを学びました。その後、館内見学やお弁当を食べ、昆虫の森を後にしました。初めてきた子どもが多かったようで、「おもしろかった」と言っている子どもも多くいました。帰りには、大室公園に寄り1時間遊びました。遊び道具も何もないけれど、鬼ごっこしたり、草花をつんだり、古墳の山を上り下りしたり、あっという間の1時間でした。やはり、子どもは遊びの天才です。遊具やゲームがなくても、広い場所と友達がいれば、楽しく過ごすことができます。たくさん活動をしたので、その日はぐっすり眠れたと思います。



## 自分たちで気づいた活動～あいさつ運動～

代表委員会で学校の様子を話し合った時、子どもたちの中から「前よりあいさつができなくなっているのでは」という課題が出されました。早速、代表委員が朝の時間にビデオ放送であいさつをしっかりとしようとして全校児童に呼びかけ、休み時間には代表委員会が廊下などに立って、あいさつを呼びかけました。そのおかげもあって、学校内ではあいさつの声が響くようになってきました。そしてもう一つの課題は、校外でもあいさつができるか、です。旗振りのPTAの方や交通指導員さんに、自分からあいさつできるようになってほしいと思いますが、全員がそうならない現状だと思います。学校や家庭であいさつが響き合っていれば、地域でもあいさつができるようになると思います。自分たちで気づいた課題を自分たちで解決していけるようになってほしいと思います。



## おいしい給食と一緒に～栄養士さんの給食指導～

給食センターの栄養士さんは、給食を作ってくれるだけでなく、食育に関する指導もしてくれます。栄養士さんは玉村町の小中学校を回って指導をしてくれますが、玉小の職員でもあるので、玉小にはたくさんかかわってくれます。給食の時間にお話をしてくれたり、児童玄関前に給食にかかわるものを掲示したり、展示したりしてくれます。給食センターのホームページには毎日の給食や作業の動画もアップされているので是非ご覧ください。



玉村町給食センターのホームページ

<https://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-k/>

毎日の給食や調理の動画が見られます

QRコード

